

伊達政宗公生誕450年記念事業  
「政宗ワールド」プロジェクト  
50年後の風景を夢みて

設立趣旨書

I. 趣旨

「東日本大震災」以来5年という節目と、「伊達政宗公生誕450年」の記念すべき年を迎えるを機に、政宗公が華開かせた「伊達な文化」と仙台藩の「歴史的足跡」を継承する各地域を、「観光と郷土史」という視点で相互に連携させ、それに関わるグループのネットワークを構築します。また、政宗公に関わる世界「政宗ワールド」とも呼ぶべき歴史的文化遺産を次の世代に伝承すべく、その保存と復元、再生、伝承のために相互研修と研鑽を図り、政宗公生誕500年の「50年後の風景を夢みて」各地、各様な歴史を継承するまちづくり「伊達な文化圏」の新生と、「観光産業」の新たな展開をスタートさせることを目的とします。

II. 事業

- ◆第一期 : 「政宗公」をキーワードにしたネットワークの構築
  - ・ 観光、郷土史、まちづくりのグループの情報交換、交流と連携
  - ・ 各団体研修会の講師相互派遣事業と共同開催への支援
  - ・ ホームページの立ち上げ : ネットワークの情報交換と一般への情報公開
    - : 各地、各団体の活動、事業の紹介
    - : 各市町村、観光団体とのリンク
  - ・ 会員用「政宗ワールド」通信の発行
  
- ◆第二期 : 「政宗公」をキーワードにした、新たな観光ルートの構築と、地域情報の公開
  - ・ 伊達領域各地の、観光案内活動の連携と橋渡し
  
- ◆第三期 : 「50年後の風景を夢みて」まちづくりの推進
  - ① 「伊達な文化」の象徴である歴史的空間の復元と再生、早期実現への研修と協力
    - ・ 仙台市の基本計画にある「大手門」「巽門」「新堀」「(仮称)公園センター(片倉小十郎屋敷)」の復元、再生事業についての研修
    - ・ 「御清水～中嶋池～五色沼～長沼～新堀(復元堀)」の水系の復元、再生事業についての研修
    - ・ 川村孫兵衛の偉業として伝えられる「四ッ谷用水」「貞山堀」等に関する伝承と復元の研修と提案
    - ・ 政宗公が創成した諸事業の再生、伝承についての検証と提言
    - ・ 新たな観光ルートを構築するための各地残存史跡と伝承の情報収集と整理

② 「本丸大広間」、「懸造」と「東側崖地」の再建と維持の研究

- ・ 礎石、絵図等が残存する本丸「大広間」再建の研究
- ・ 日本の城郭建築の中でも類を見ない特異な様式で明治初期まで残存した仙台城「懸造」についての研修と再建の検討
- ・ 仙台城「東側崖地」の維持管理についての検証と提言

◆その他 : 「政宗ワールド」プロジェクト推進に必要な事業

### III. 経緯

これまでは、「政宗ワールド」に関わる団体は、観光、郷土史、まちづくり活動と、お互い重なりあうテーマを持ちながらも、縦割り行政別の活動、行政の範囲外の自主的活動と、各地、各テーマごとの限られた活動が多く、広域、ジャンルを超えたネットワークを持ってはいませんでした。また、「政宗公」をキーワードにした、各種、各団体活動は自主的市民活動として研鑽を重ね、活躍してきた中、そこで認知、周知されるべき価値ある提案、活動も、小規模活動ゆえにその発信力は小さく、実を結ぶことが少なかったことは残念なことです。

昨今、国を挙げて観光立国の気運が高まる中、平成 27 年度末、前記にある節目の年を機に、市民による新しい「広域観光ネットワーク」の構築と、「政宗ワールド」の核ともなる「仙台城」の復元を始め、各地の歴史遺産、伝統文化の伝承と復元、再生を図るにはこの機を逃すことはできないと、各種市民活動グループに声掛けしネットワークづくりの準備会を発足しました。なお、このプロジェクトは、一般市民のみなさまを始め多くの人々に敬愛されている「政宗公」のお名前を戴き、「政宗公」に関わる偉業が親しみをもって 50 年後の未来へと大きく広がっていくことを願い「政宗ワールド」プロジェクトと命名し、今日に至りました。

### IV. 結び

「政宗公」が華開かせた「伊達な文化」、仙台藩の「歴史的足跡」をキーワードにした活動、展開をされている多くの市民活動団体の各位には、是非とも私どもの活動趣旨にご賛同いただき、この「政宗ワールド」プロジェクトへのご参加とご協力をお願い申し上げます。

平成 28 年 6 月吉日

伊達政宗公生誕 450 年記念事業

「政宗ワールド」プロジェクト 発起人会 代表 古田 義弘